※※※◇◇◇※※※◆◆◆※※※◇◇◇※※※◆◆◆※※※◇◇◇※※※◆◆◆
九州運輸局メールマガジン
平成２４年1月１９日　第１５３号
～九州の明日を拓く運輸と観光～
九州運輸局ＨＰアドレス　　http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/
◆◆◆※※※◇◇◇※※※◆◆◆※※※◇◇◇※※※◆◆◆※※※◇◇◇※※※
いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。
◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇
―◆―　目　次　―◆―

１　九州運輸局ホームページアップ情報（1月１２日～1月１８日掲載分）
　☆　各種情報
　☆　分野別情報
　☆　報道発表
２　現場リポート
３　地域情報ファイル「あの街、この街」

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆
１　九州運輸局ホームページアップ情報（1月１２日～1月１８日掲載分）
◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

☆各種情報

《入札・契約情報》

・企画競争実施予定情報（１／１３公表分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/koukyou/kikakukyousou_120113.pdf

・物品・役務入札公示（１／１３付け２件）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

・物品・役務入札公示（１／１７付け２件）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

☆分野別情報

《物流》

・九州グリーン物流パートナーシップ推進協議会メールマガジン第５１号（H24.1.17）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kyusyu_green/index.html

《バス・タクシー・トラック》

・バスの申請・処分状況（平成２３年１２月分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/bus/s_2312.pdf

・トラックの申請・処分状況（平成２３年１２月分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/truck/s_2312.pdf

☆報道発表

・一般貨物自動車運送事業者に対する事業停止処分（１／１６付け）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0116-kansa.pdf

・一般貨物自動車運送事業者に対する事業停止処分（１／１７付け）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0117-kansa.pdf

・「第２回九州における今後の交通のあり方に関する検討会～九州新幹線全線開業後の交通のあり方について～」を開催します。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0117-koutsuukikaku.pdf

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆
２　現場リポート
◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

▼▼『バリアフリー講習会ｉｎ天神南駅』▼▼
～地下鉄駅務員が学ぶ盲導犬の特性と視覚障がい者疑似体験～

九州運輸局では、１月１２日（木）、盲導犬の特性や視覚障がい者等の疑似体験やその介助体験を行うことで、交通事業者がバリアフリーに理解を深めるとともに、その知識と技能の習得を目的とする、『地下鉄駅務員向けバリアフリー講習会』を福岡市営地下鉄天神南駅構内で開催しました。

今回の教室は、視覚障がい者が使用する盲導犬が地下鉄車内で落書きされると言う事態を受け、乗客への啓発はもちろんの事ながら、駅務を行う職員へ盲導犬使用者や視覚障がい者がいた場合の声かけや気づきを学んでもらうべく当局・福岡市交通局・(公財)九州盲導犬協会の三機関で開催したもので、地下鉄駅務員２０名が参加しました。

開講式の後、(公財)九州盲導犬協会訓練センター長の児嶋氏により、盲導犬の特性や普及の現状の講話があり、続いて南歩行指導員から視覚障がい者の目からみえる世界も病気により見え方に違いがあるとの説明がありました。

その後、アイマスク歩行体験及び介助の方法について事前学習を行い、駅構内の通路を歩いたり、階段を上ってみたり、電車の乗降体験と施設内での様々な擬似体験および介助体験を行いました。

視覚障がい者疑似体験では、今まで見えていた物が見えなくなる事に不安や戸惑いを隠せない様子でしたが、中には研修や現に構内での案内をされているためか、介助の声かけがすばらしい方もいました。

また、各体験を行うポイントでは、講師である九州盲導犬協会児嶋センター長や歩行指導員の南さんより、問題点や注意点などを受講者に説明して頂きました。

最後は、盲導犬訓練卒業を間近に控えたワッフルくん（２才）によるデモンストレーションがあり、講習生の中から代表で実地歩行をしてもらいました。周りの講習生も興味津々のようでした。

実地歩行を体験した講習生からは「初めて歩いたけど速度もよく歩きやすい。」、「ちゃんと障害物の前で止まるのですね。」との感想がありました。

受講した駅務員からは、「わかっていたつもりでわかっていなかった事が多くあ

った。今回の研修経験を忘れないように今後の業務に活かし取り組んでいきたい。」との発言がありました。

最後に、児嶋講師より盲導犬を使用しているから大丈夫とは思わないで、困っているようでしたら進んで「なにかおこまりでしょうか?と声かけをして下さい」とお話がありました。

今後も九州運輸局では、小学生を初め、交通事業者等も対象とした心のバリアフリーの推進に努めて参ります。

なお、講習会の模様は、次のＵＲＬからご覧頂けます。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_153_1.pdf

（交通環境部　消費者行政・情報課）

◇◆

３　地域情報ファイル「あの街、この街」

◇◆

新たな「であい」発見！
～「福岡みなと　であい船」～

本年３月の九州新幹線鹿児島ルート全線開業に合わせ福岡市博多区の商業施設「ベイサイドプレイス博多」と、福岡市都心部を流れる那珂川にかかる「福博であい橋」との間を結ぶ水上バスが３月２７日に運航開始して以来約８ヶ月余りが経ちました。

１１月のとある日曜日、福岡市内を散歩中、「福博みなとであい船」（通称：であい船）と書かれたのぼりを発見。好奇心に駆られ、早速、水上バス「ベイサイド・サファイア」に乗り込みベイサイドプレイス博多までのひとときの水上散歩を楽しみました。

水上バスは、福岡市の中心街・天神にある「アクロス福岡」横の「天神中央公園」（福博であい橋）を起点に、①ベイサイドプレイスの美しい景色が楽しめる「天神～ベイサイドプレイス航路」、②九州一の繁華街・中州、川沿いに並ぶ屋台、観光スポットとして人気のキャナルシティ博多を眺める夜間限定の「那珂川周遊コース」、③自然がいっぱいで小旅行気分を味わえる観光地「能古島」を結ぶ「天神～能古島コース」、④那珂川や博多湾からの夜景をのんびりゆったりと夜の遊覧を楽しめる「那珂川・博多湾周遊コース」の４つのコースが設けられており、利用目的に応じて色々な楽しみ方ができるよう工夫されています。

今回、私が乗船したコースは、那珂川の「福博であい橋」と博多港の「ベイサイドプレイス博多」とを結ぶ２．３キロの区間を約２０分かけて運航する最もポピュラーなコース。
目的地のベイサイドプレイスまでは、６本の橋をくぐって進み、中には船の天井が橋にぶつかってしまうのではないかと思われるようなところもあり、ちょっとしたスリルを味わうことが出来ます。

コース沿線には、明治４２年に建てられ国の重要文化財にも指定されている福岡市赤煉瓦文化館や福岡競艇場、博多ポートタワーといった観光スポットをゆっく

りと眺めながらのクルージングを楽しんだ後、ベイサイドプレイス博多に到着しました。

ベイサイドプレイス博多は、博多ふ頭旅客ターミナルと一体となった複合商業施設です。
施設には、ランドマークの円柱型水槽「アクアリウム」や雑貨、お土産等を取り揃えた各ショップがあり、周辺のオープンデッキでは食事も楽しむことができます。

この博多ふ頭旅客ターミナルからは、海の中道、西戸崎、志賀島、玄海島へ向かう市営渡船や壱岐・対馬、五島列島方面へ向かうフェリー・高速船が出航し、さらには、身近で便利な海外旅行先として人気の高い隣国・韓国（釜山）へ向かう船舶も就航しています。

古代より天然の良港といわれ、中国や朝鮮半島の玄関口として栄えてきた「博多」。今、アジアのゲートウエイ都市として飛躍する福岡市ですが、「福博みなとであい船」は、古（いにしえ）からその異なった文化を結び、人々の『であい』の拠点となってきた那珂川から、博多港・博多湾内をつなぎ、福岡の新たな観光資源にとの思いから誕生したノスタルジックな魅力に溢れた、懐かしくも、新しい「海の観光バス」です。

皆さん！！「ベイサイド・サファイア」で潮風を楽しみながらのクルージングは新鮮そのものです。是非、天神の新しい観光スポットである「福博みなとであい船」を体験してみてはいかがでしょうか。

※この記事に関する写真は、次のＵＲＬからご覧になれます。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_153_2.pdf

（九州運輸局　総務部総務課　中原　禎弘）

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆
【編集部より】
編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）
mail ： mm-kyushu@qst.mlit.go.jp
Tel　： 092-472-2312　　Fax ： 092-471-7192
◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※
▼九州運輸局メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから▼
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html
※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※